

いつも身近な存在でありたいと思っています

# 会宝通信 ~KAIHO Communication~

第102号

発行日 2010年5月1日発行

## 4月12日 電気自動車プロジェクト始動

こんにちは、近藤です。2月の当社「感謝の集い」の挨拶で、私は「今年、電気自動車に参入します」と宣言いたしました。新たに生産しようというのではありません。自動車リサイクル業だからこそできる、ガソリン車からEVへの改造車です。

4月12日、その電気自動車プロジェクトが始動しました。改造EVの普及を推進している東京大学の村沢特任教授、改造キットを作られている長岡市の本田さんにご来社いただき、世界のEV事情、改造EVの現況・推進方法、当社の対応方法などについて話し合いました。

村沢教授は改造EVの事業化に向けた「スモールハンドレッド協会」（ビッグ3に対抗して名付けたそうです）をこの6月にも設立されます。車両整備業者、

ガソリンスタンド、機械部品メーカーなどのEV事業への参入を後押しし、改造EVの買取制度や自治体、郵政、公営企業などへ利用働き掛けを行う予定だそうです。

リユース可能な車両が毎日のように入庫される当社の事業環境はEV改造に最適です。解体作業ではなく、エンジンからモーターへの置き換え、コントローラー、バッテリー、電気系メーターなどの作業をするわけですが、この生産は、現存するものを活用することで資源を節約し、EVに改造することでCO2削減に貢献する、そしてこのEV普及が我々のビジネスにもつながるといって、まさしく好循環の環境を生み出すものなのです。

改造EVの走行距離は鉛バッテリーで40<sup>キロ</sup>程度と、まだまだ技術的な改良の余地はたくさんありますが、6月末までには軽自動車の試作車を完成させ、ナンバー登録して公道を走る予定です。そして、「このクルマはEVです」と一目見てわかるような外見にするつもりです。私の毎日の通勤に使おうかなどとも考えています。

この改造EVは市販します。ご興味のある方は当社までご連絡ください。



中央・村沢教授、前列・本田さん

今月は、3月入社の新入社員 音 健一さんから  
コメントをいただきました！！



## ・新人紹介・

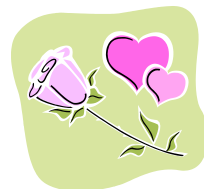
国内業務部  
音 健一さん

はじめまして、3月から国内部品課に配属となりました音 健一と申します。  
私の主な仕事は商品の梱包作業です。全国各地から受けた注文の商品（ライト、ドア、バンパーなど）を箱に詰める仕事などです。一言に梱包と言っても奥が深く、ライトでも車によって一つ一つ形状が違うので、入れるダンボールも違えば注意する箇所も違います。

先月、私の梱包ミスでクレームが発生してしまいました。ライトを梱包して発送しましたが、到着したお客様が箱を開けると取り付けのステーが折れてしまいました。そのライトのステーは他よりも細く壊れやすいのだと実感し、梱包の難しさ、厳重梱包の大切さを考えさせられました。クレームを一度出してしまうと今後、何年何十年お取引するであろう注文が、丸々なくなってしまう可能性もあります。そのようなことにならないよう、細心の注意を払い、緊張感を持って商品の梱包を行うようにしています。

今はまだ先輩方にいろいろ聞きながら仕事をしていますが、一日でも早く一人前になり、国内部品課の戦力になりたいと思っています。

## 心<sup>TO</sup>心のリレーエッセイ ~次はあなたの出番です~



## ・今月の出番・

生産部  
高田 憲明さん

こんにちは、生産部製造課の高田です。私が所属します製造課の現場の仕事を紹介したいと思います。

仕事内容は主に①液処理作業（オイル・ガソリン・バッテリー外し）②前処理作業（海外輸出パーツ・国内販売パーツ外し）③エンジン生産作業（エンジン・足廻り外し）④重機作業（素材仕分け・プレス）があり、①～④の流れで作業を行っています。

この一連の流れを効率よく回すためには、自分の作業場だけの事を考えているだけではうまくラインは機能せず、効率は上がりません。前後工程の作業状況を頭におき、その状況に合わせて処理する車輛の順番を変えるなど、ちょっとした工夫でラインは大きく機能するようになります。

決められた時間の中でどれだけの仕事ができるかを常に意識し、お客様に満足していただける商品をたくさん生産していきたいと思っています。

# 経費削減の事例

～今月は車輻営業課です～

皆さまこんにちは。車輻営業課の石丸です。今回は繁忙期での経費削減をご紹介します。3月は年間入庫台数が最も多い月(年間の約15%)です。この時期にいかに効率良く、かつ経費を抑えて車を引き取れるかが引取りのポイントです。そこで今年は2つのことに取り組みました。

1つ目は、自社体制の見直しです。社用車を効率良く活用するための部内コミュニケーションの強化や、役職に関わらず、全社での引取りを実施しました。その結果、(3月は弊社取締役も車の引取りに行くこともありました。)

2つ目は、外注業者様への提案とご協力依頼です。今までは、引取りのエリアに応じて料金が決まっていたので



すが、それを一部見直しました。その内容とは、同じ引取り場所の場合は、料金の変動するという内容です。この提案を1月に外注業者様へ話したことで、3月に実施することが出来ました。勿論、こちらが効率良く引き取れるような手配が出来なければ実現しないのですが、結果として3月の経費予算目標を達成でき、お互いに協力しあえる新しい形となりました。改めて段取りの大切さを感じました。

※またいつもお世話になっています業者の皆様ありがとうございます。  
\_\_\_\_\_



## 今月のありがとう

～神様から与えられた特別な感情～

みなさん、こんにちは。国際業務部の西本と申します。

昨年の2月から弊社では、一日の終わりに“ありがとうカード”を各自が書いています。平均して月に2,500枚前後の“ありがとうカード”が貼られています。

私は仕事の終わりに“ありがとうカード”を書いているのですが、今日は「どんなことがあっただろう」や「何か心が温かくなったことは何だろう」と考える時間は、私にとってすごく幸せな時間です。終業時間になると“ありがとうカード”が貼られているシートは“ありがとうカード”でいっぱいになります。私はこの光景が大好きです。

皆さんのやさしさに感謝し、それを表現することは、出来そうでなかなか出来ないことです。表現することが出来ないと、なかなか感情は伝わりにくいものです。しかしそれを表現できた時に幸せの輪が広がります。

感謝される人も、する人もお互いなんとも言えない嬉しい気持ちになります。人に感謝するという事は人間にしかできない特別な感情だと思います。そんな神様から与えられた特別な感情をずっと持ちつづけたいと思います。



2010年4月

昨年とはデザインも変わりノートにいっぱいの“ありがとうカード”が・・・。  
何気ない日常に感謝の心が加わると素敵な思い出に変わります。

# 相場はどうなの？ ～生産部より～

こんにちは、会宝産業の山口です。エルニーニョのせい、地球規模での異常気象が、最近では寒暖の差がものすごいですね。

さて、今月も相場の話ですが、相場の変動には短期的な要因と中長期的な変動があります。普段の仕事に関しては短期的、会社の長期計画や将来の展望を考える時には長期的な相場変動を予測します。

3月は大きな材料の動き等も無く、相場の上昇は投機だったのかな？と言えそうです。しかし、4月は中旬～下旬にかけてユーロ圏の問題が煽ったり為替の動きでスクラップは下値探りとなりました。実際、鉄以外は横ばいか下降となっています。

また、アメリカのゴールドマン・サックス問題も浮上し、材料の売りが速い速度で進んでいます。さらに為替も円が強いわけではなく、ドル対元やドル対ユーロに関連して円対ドルが動き、スクラップ相場としては様々な要因で上下しそうな感じとなっています。

長期で見ると、新興国の鉄需要！これに尽きますが、上がったものは必ず下がる。対策も今のうちから色々考えておかないといけませんね。

4月度実績

入庫台数 1,445台

処理台数 1,380台

ありがとうございます



## 今月のおまけ

### 『当選発表！！』

HPでもご紹介したのですが、新春キャンペーン当選者が決まりました。藤坂さんおめでとうございます！！(早速4月中に活用して頂き嬉しいです)複数の方からお問合せを頂いたので今回の企画をご紹介します。

- ① 昨年お車をご提供頂いた個人のお客様を対象にクリスマスカードを発送。
- ② その方を対象に新春キャンペーンを実施。
- ③ 1～3月の間にお車をご提供頂いた本人(もしくはご紹介者)を対象に抽選。
- ④ 当選者の決定！！



### ★ちなみに当選内容はこちら★

- のと楽様無料宿泊券(ペアで1組)
- ・高層階(11～13階)
- ・オーシャンビュー(海が一望)
- ・部屋食付き(お酒も1本サービス)
- ・モーニングコーヒー付き
- ・休前日でも無料

これからも楽しい企画を考えていきますのでお楽しみに！！

※クリスマスカードの作成をして頂いた(株)ツチャ様に改めて感謝申し上げます。

## 会宝産業株式会社

〒920-0209  
金沢市東蚊爪町1-25  
車輛課 (車輛引取り・査定)  
電話 076-237-5133  
FAX 076-237-1950  
Email: info@kaiho.co.jp

〒920-0209  
金沢市東蚊爪町1-23-3  
部品課 (部品注文/担当:大森・鹿野)  
電話 076-237-5138  
FAX 076-237-6090  
Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。  
<http://www.kaiho.co.jp/jp/>

